

神戸大学大学院海事科学研究科海事科学専攻博士課程前期課程
入学試験科目の参考書及び出題範囲詳細について【2024年度実施用】

「ミクロ経済学」

(参考書)

- 神取道宏著「ミクロ経済学の力」日本評論社，2014年
(指定範囲) 全範囲

「海洋基礎科学」

1. 物理学 A [力学]

(参考書)

- 原康夫著「物理学通論Ⅰ」学術図書出版
(指定範囲) 力学関連部分全て

2. 物理学 B [電磁気学]

(参考書)

- 原康夫著「物理学通論Ⅱ」学術図書出版
(指定範囲) 電磁気学関連部分全て

3. 化学 A [物理化学]

(参考書①)

- 柴田茂雄著「物理化学の基礎」共立出版
(指定範囲) 全範囲

(参考書②)

- 松下貢著「物理学講義 熱力学」裳華房
(指定範囲) 全範囲

(参考書③)

- 柴田徳思編「放射線概論」通商産業研究社
(指定範囲) [物理学], [化学]

4. 化学 B [分析化学]

(参考書①)

- 角田欣一ら著「スタンダード 分析化学」裳華房
(指定範囲) 全範囲

(備考) 一般的な分析化学の教科書等にある溶液内化学平衡と機器分析法に関する範囲から出題する。

(参考書②)

- 柴田徳思編「放射線概論」通商産業研究社
(指定範囲) [測定技術]

5. 地球科学 A

[海洋学]

(参考書①)

- 柳哲雄著「海の科学」恒星社厚生閣
(指定範囲) 第2章 海の歴史，第4章 大気と海洋，第5章 海水の物性，
第6章 海流，第7章 波・潮汐

(参考書②)

●花輪公雄著 「海洋の物理学」 共立出版

(指定範囲) 第1章 地球の海, 第2章 海水の性質, 第3章 地球の熱収支,
第5章 海洋の成層構造, 第6章 海洋の大循環,
第9章 海洋の短周期波動, 第11章 潮汐と潮流

(備考) : ①②の範囲より1題出題する。

[気象学]

(参考書③)

●小倉義光著 「一般気象学 (第2版)」 東京大学出版会

(指定範囲) 第2章 大気鉛直構造, 第3章 大気熱力学, 第4章 降水過程,
第5章 大気における放射, 第6章 大気運動

(備考) : ③の範囲より1題出題する。

6. 地球科学 B

[海洋環境学]

(参考書①)

●川幡穂高著 「海洋地球環境学」 東京大学出版会

(指定範囲) 全範囲

[固体地球科学]

(参考書②)

●西村祐二郎ほか著 「基礎地球科学 (第3版)」 朝倉書店

(指定範囲) 全範囲

「海洋応用科学」

1. 情報処理

[出題範囲]

プログラミングとデータ構造及びアルゴリズム (配列 (文字など), 集合, 関数 (ハッシュ関数など), 命題論理, 述語論理, リスト構造, 木構造 (縦, 横), グラフ (ノード, エッジ), 整列 (ソーティング), 探索 (縦型, 横型), 計算量など)

(参考書①)

●T. コルメン, C. ライザーソンほか著 「世界標準 MIT 教科書 アルゴリズムイントロダクション 第4版 第1巻:基礎・ソートと順序統計量・データ構造・数学的基礎」
近代科学社

(参考書②)

●Seymour Lipschutz, Marc Lipson 共著 「マグローヒル大学演習 離散数学 (改訂2版):
コンピュータサイエンスの基礎数学」 オーム社